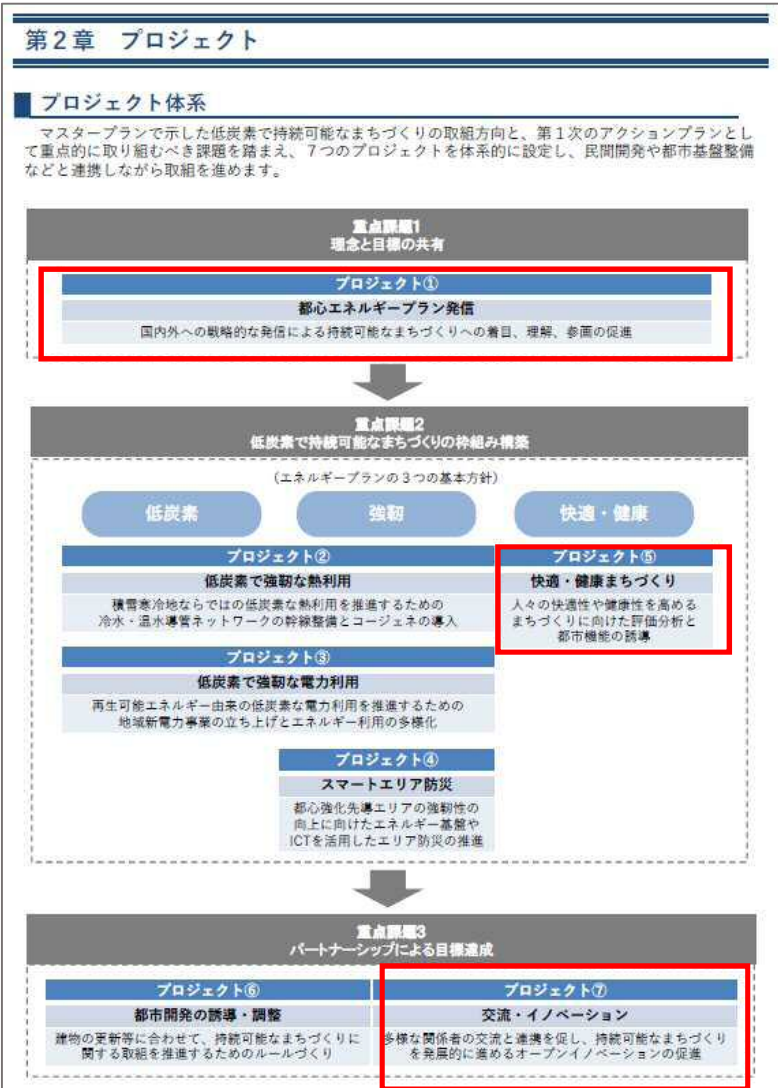


報告事項 6

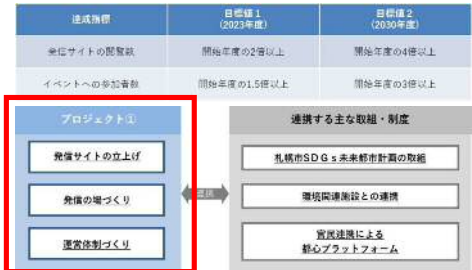
プラン発信、交流・イノベーション、
快適・健康まちづくり

都心エネルギープランでの取組の位置付け(プロジェクト①、⑤、⑦)



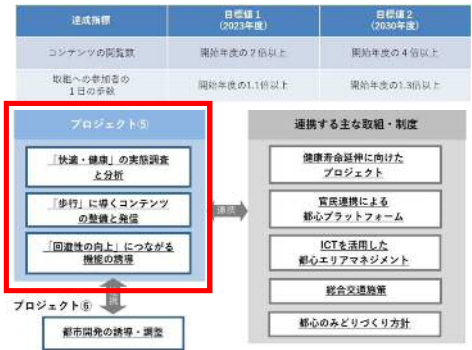
(都心エネルギーアクションプランP.14)

プロジェクト①



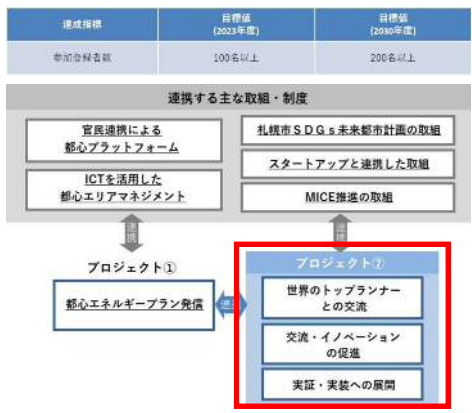
【プロジェクト①の基本的な考え方】
低炭素で持続可能なまちづくり等の取組を国内外へ戦略的に発信することにより、多様な人々の取組への理解と関心を高め、プレーヤーとしての参画と連携を促す。

プロジェクト⑤



【プロジェクト⑤の基本的な考え方】
都心の低炭素で持続可能なまちづくりをハード的に進めるだけでなく、そこで過ごす多様な人々の活動の変化を促すソフト的な取組も民間企業等と連携して組み込むことで、都心の快適性の向上や歩行の誘導による健康増進を図る。

プロジェクト⑦



【プロジェクト⑦の基本的な考え方】
各プロジェクトをさらに発展させるうえで必要となる新たな技術や仕組みなどを多様な市民や産官学の関係者との交流によって創出し、実証・実装化しながら低炭素で持続可能なまちづくりを発展的に進めていく。

プロジェクト①、⑤、⑦(報告)

令和2年度の実施内容

- ①プラン発信

プランの各取組に関する情報を対外に向けて発信するにあたり、効果的なコンテンツ等の案について検討。

WEBセミナーでの講演や対外からの視察対応にて、プランの内容や取組を発信。

- ⑤快適・健康まちづくり

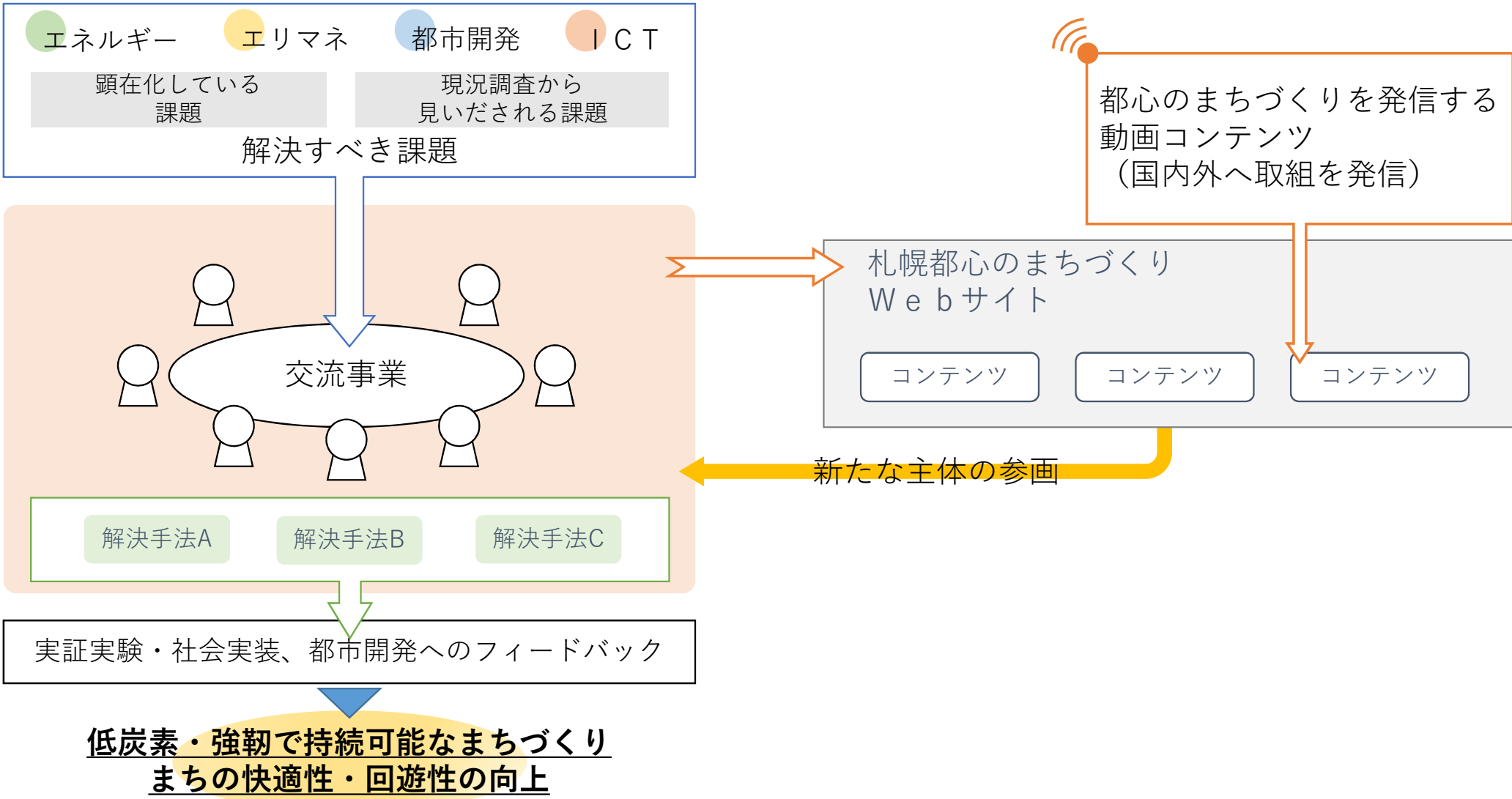
都心の快適性調査のプレ実施として、国交省「まちなかの居心地の良さを測る指標（案）」を活用した小範囲での直営調査を試験的に実施。

- ⑦交流・イノベーション

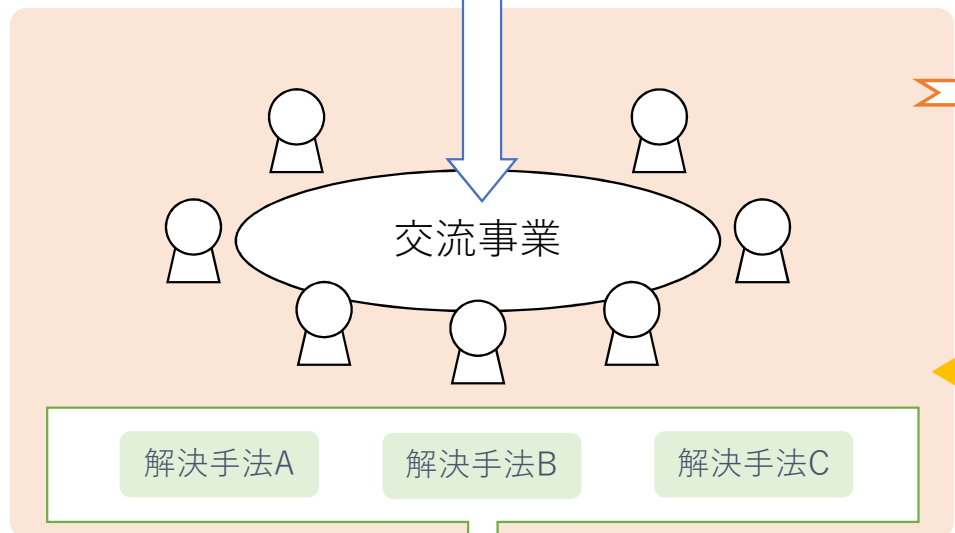
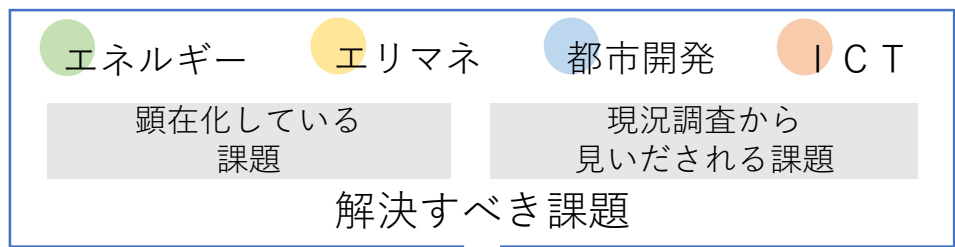
アクションプランに位置付けた交流事業の案について検討。

庁内向けワークショップを試験的に実施。

プロジェクト①、⑤、⑦(各プロジェクトの連携)

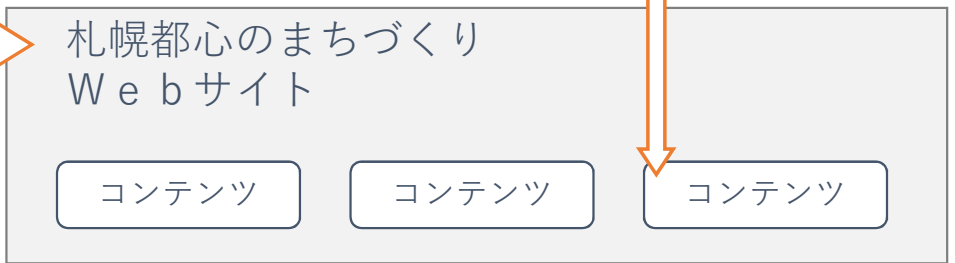
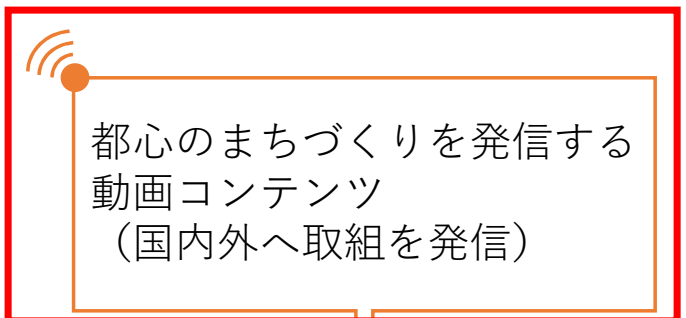


プロジェクト①、⑤、⑦(各プロジェクトの連携)



実証実験・社会実装、都市開発へのフィードバック

**低炭素・強靱で持続可能なまちづくり
まちの快適性・回遊性の向上**

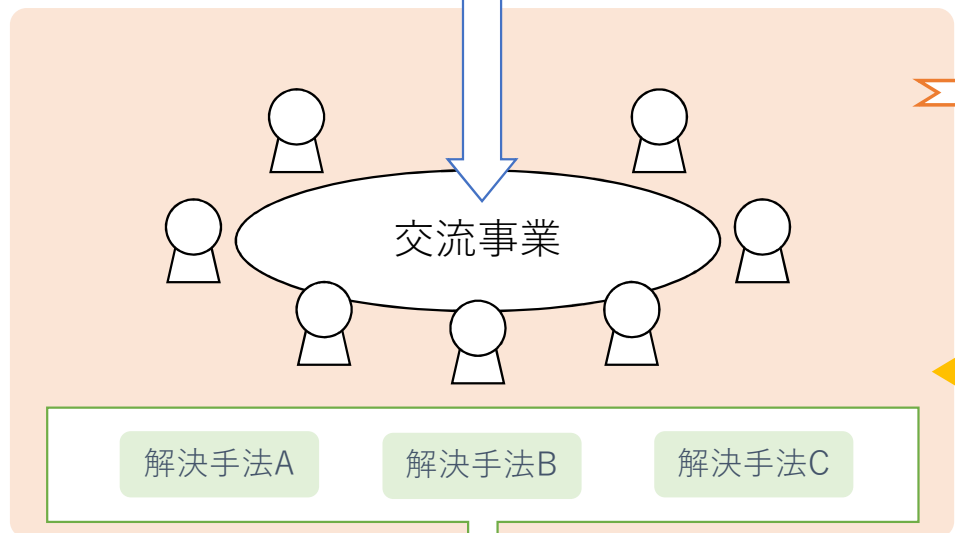
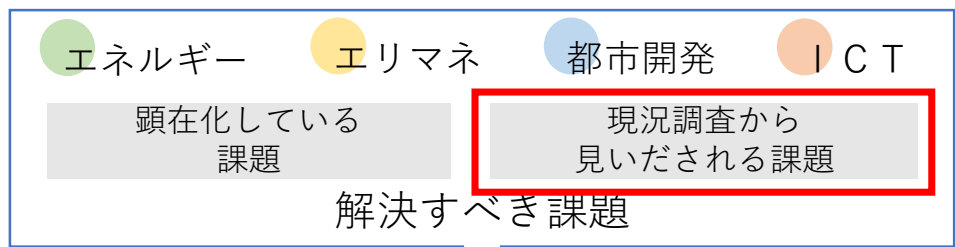


新たな主体の参画

令和3年度実施（動画作成）
 都心のまちづくりを発信する動画コンテンツの作成
 > 先進的なエネルギーの取組
 > エリアマネジメントによる魅力的なまちづくり など

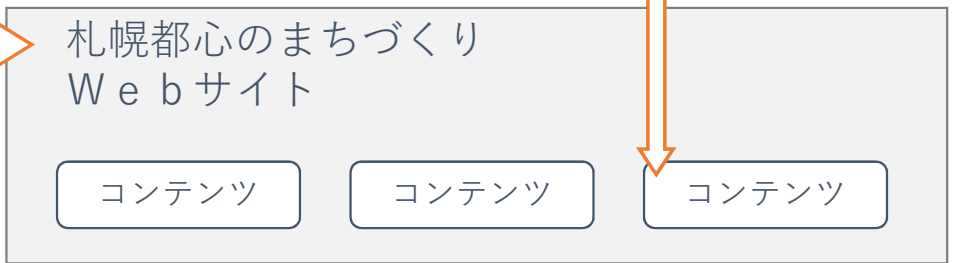
札幌都心まちづくりwebサイトと動画発信により、都心の魅力を対外的に発信することで、新たな主体の参画につなげる。

プロジェクト①、⑤、⑦(各プロジェクトの連携)



実証実験・社会実装、都市開発へのフィードバック

**低炭素・強靱で持続可能なまちづくり
まちの快適性・回遊性の向上**



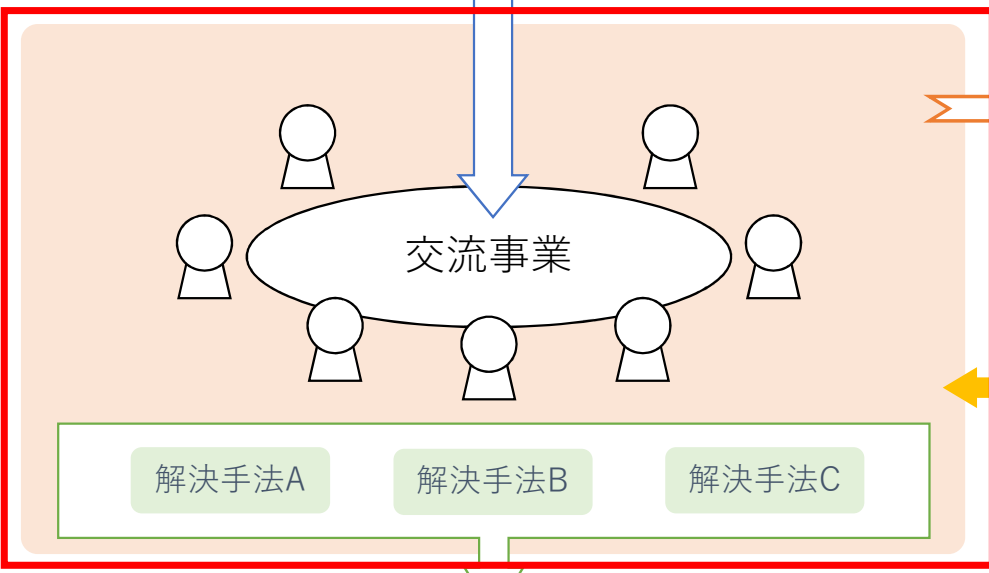
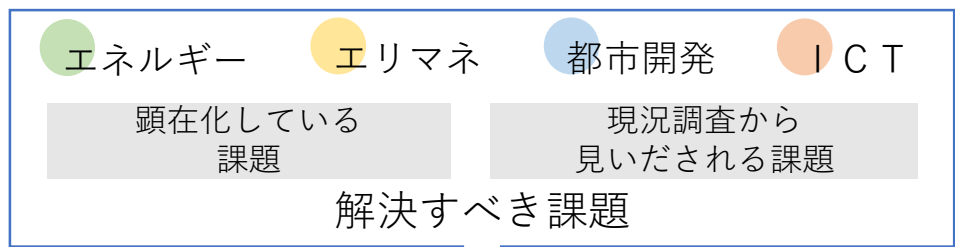
新たな主体の参画

令和3年度実施 (※調査実施方法検討中)

- ・ 都心のエネルギー基礎調査
- ・ 都心の快適性調査

現況調査の実施により基礎情報を把握し、そこから見出される課題などを交流事業に反映。
調査データは都心のまちづくりに資するバックデータとして連携活用を想定する。

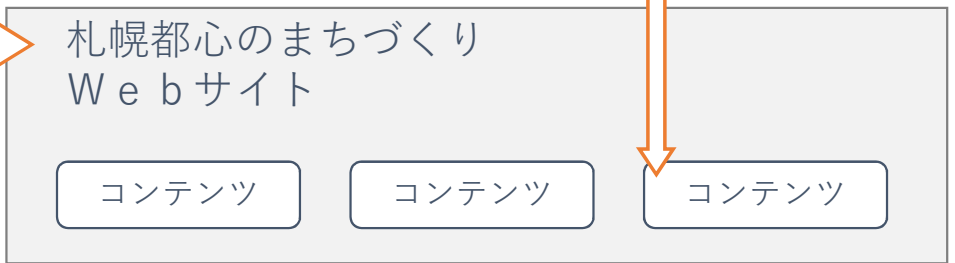
プロジェクト①、⑤、⑦(各プロジェクトの連携)



実証実験・社会実装、都市開発へのフィードバック

**低炭素・強靱で持続可能なまちづくり
まちの快適性・回遊性の向上**

都心のまちづくりを発信する
動画コンテンツ
(国内外へ取組を発信)



新たな主体の参画

令和3年度実施（交流事業の実施）

- ・ワークショップ開催
- ・フォーラム開催

多様な参加者による交流事業を実施。
課題解決に向けた道筋の共有や成果のフィードバック、
実証実験等を進める。